

令和3年10月15日

保護者 様

丹波篠山市立味間小学校
校長 松笠 勝也

令和3年度 丹波篠山市立味間小学校 学習や生活に関する学力向上プラン

【調査結果の概要】 調査項目 6年生…国語科、算数科、学習状況調査、生活習慣状況調査
3、4、5年生…国語科、算数科、生活習慣状況調査

本校では、本年度の全国学力・学習状況調査（6年対象）および丹波篠山市学力・生活習慣状況調査（3、4、5年生対象）の結果をもとに、「学習や生活に関する学力向上プラン」を作成しました。今後の授業や学習方法に生かしていきたいと思っております。内容をご理解いただき、子どもたちの学習や生活習慣の改善、学校の教育活動に対してご支援をお願いします。

全体的な状況

全国学力・学習状況調査（6年生対象）、全国学力・学習状況調査（国語・算数）の結果については、全国平均とほぼ同程度であり、問題によっては、上回る結果でした。

学習面 国語科→話し合う場面で適切な発言を考えたり、文章にある語句の使い方を理解したりできていました。「説明文」の中で必要な情報を見つけ、条件に合った文章を書くことにやや課題が見られました。また、「漢字」の読み書きについて、示されている漢字を文章の中で正しく使うことにやや課題が見られました。

算数科→「棒グラフから数量を読み取る」「速さ」の問題について正答率が高い結果でした。「直角三角形や平行四辺形の面積の求め方」「割合」の問題にやや課題が見られました。

生活面

- ・良いところとしては、「自分なりに自信のあることをもっている」、「学校の宿題をきちんとやっている」「勉強やスポーツなどががんばっていることがある」、「家は心やすらぐ場所である」などがあげられます。
- ・課題としては、「友だちの意見や発言に質問をすること」、「学習の中で不思議に思ったことを調べている」、「自分の意見を積極的に発表すること」「進んであいさつをすること」などがあげられます。

丹波篠山市学力・生活習慣状況調査（3、4、5年生対象）

学習面 国語科→「物語文の読みとり」は全国平均値と同程度で、概ねできています。「説明文における段落相互の関係性を捉えながら、読み取ること」や「指定された条件で文章にまとめること」にやや課題が見られました。

算数科→3年生は「測定」、4年生は「データの活用」の領域で全国平均値と同程度で、概ねできています。5年生は「数と計算」「図形」の領域で全国平均値を上回る結果でした。3年生は「図形」、4年生は「数と計算」にやや課題が見られました。

生活面

- ・良いところとしては、「勉強やスポーツなどががんばっていることがある」、「困ったことがあれば家の人に相談できる」「公共の場所で人に迷惑をかけないように気を付けている」などがあげられます。
- ・課題としては、「自分の意見を発表したり、質問に答えたりすること」、「友だちの意見や発言に質問をすること」「勉強に集中できないことがある」などがあげられます。

主な課題と対応

【国語科】①説明文を読み取る力 ②条件に合った文を書く力

- ・授業の中では、「説明文」の読み取りをよりていねいにすすめます。
- ・それぞれの段落に書かれている内容が理解できるよう、重要な言葉に着目させたり、段落ごとのつながりを意識させたりして学習を行います。
- ・テーマ、字数制限、段落を意識する等、「条件付きの作文」や相手を意識した分かりやすい文章の書き方を学べる機会を増やします。
- ・ワークシートを活用したり、手順を示したりして、理由や事例を明確にしながら、筋道を立てて自分の考えを述べることができる技能を高めていきます。

【算数科】①基本的な計算の力 ②量感、数概念、図形をイメージする力 ③どのように解いたのかを説明する力

- ・基礎学力となる学年相当の計算力をつけます。計算スキルタイムで取り組みます。
- ・具体物を効果的に使用し、量感や図形の構成を「イメージする力」をつけます。
- ・問題を解く過程を大切に、自分の言葉でどのように解いたのかを説明する機会を授業の中で意図的に取り入れていきます。

【学習全般を通して】

主体的・対話的で深い学びのある授業づくりを目指して、「聞き返しのある授業」に取り組みます。授業の中で、子どもたちが疑問に思ったことや自分の考えを積極的に伝え合う場面を設定し、「わかった」「できた」を育む学習集団づくりに努めます。

【生活面】①学校生活・学習のルールを守る ②主体的に学習する態度の育成

- ・話している人の方を向いて、しっかりと話を聞く態度を身につけられるようにします。
- ・廊下を歩く、遊具の使い方を守る、忘れ物をしない、チャイムの合図を守る等、ルールを守る指導を徹底し、より気持ちのよい学校生活が送れるようにします。
- ・夢や目標に向かって、自分で計画を立て、進んで学習ができるように指導します。

保護者の皆様にご協力していただきたいこと

①規則正しい生活習慣を

「早寝・早起き・朝ごはん」。特に就寝時刻を守り、すっきりとした目覚めでしっかり朝ごはんを摂るようにしましょう。どの学年もゲームやインターネットの利用時間に課題が見られていますので、もう一度ご家庭でのルールを確認していただきますようお願いします。

②家庭学習の習慣化を

宿題を大切に、家庭学習時間（低学年30分、中学年45分、高学年60分）をめやすに学習習慣（計画を立てて学習する力、落ち着いて学習に向かう姿勢）がつくようなご家庭での雰囲気づくりや声掛け等をお願いします。

③本に触れる時間を

初めて読む文章でも理解できる読解力が求められています。少しの時間で結構ですので、読書の時間をつくっていただけたらうれしいです。

④家庭での対話を

お子様の学校での出来事や学習内容などについて、積極的に聞いていただき、親子でのコミュニケーションの時間を確保していただけたらうれしいです。

